

子ども園、初めての卒園式

3月18日、までの里のこども園のはじめての卒園式が行われました。この日は、4人の子ども達が卒園児として式に参加。式では、「おいしいご飯を作ってくれてありがとう」「肩車してくれてありがとう」と両親への感謝を伝え、成長した姿を見せてくれました。



4人の卒園児がこども園から巣立ちました



菅野 真安さん
楽しかったこと…なわ跳び



高橋 ルイさん
楽しかったこと…そり滑り



花井 晴煌さん
楽しかったこと…車のポスターを見る



花井 聡一郎さん
楽しかったこと…夏祭りの金魚すくい

たくさんの思い出をありがとう

3月22日、草野小7人、飯樋小5人、白石小2人の計14人の児童が卒業の日を迎えました。入学式は川俣町にあった仮設校舎でした。「震災後の入学式から、いつも一緒に笑い、6年間過ごした日々を忘れません」と学び舎での思い出をふり返りました。

式の最後には、在校生と一緒に3校の校歌を歌い、6年間の小学校生活に別れを告げました。



卒業証書を授与される卒業生

草野・飯樋・白石小学校



在校生から手渡された花を手になんだな一歩を

希望を胸に、羽ばたこう

～卒園・卒業式～



3月、昨年4月に村内ではじまった認定こども園、小、中学校でそれぞれ卒園・卒業式が行われました。

村内の学校で迎える、震災後のはじめての旅立ちの日。式後の見送りには、同じ敷地で共に学び、過ごした子ども達、先生ら全員が姿を見せました。涙交じりの笑顔と「またね」の音が春の風に乗って響いた門出の日をお伝えします。

飯館中学校

村の学校の最高学年として

3月13日、飯館中学校を22人の生徒が卒業しました。仮設校舎の閉校の際、「飯館中の卒業証書がほしい」と全員が村内の学校に通学し、迎えた晴れの日。

合同行事やホストタウン事業など、誰も歩んだことのない新しいことに取り組んできた生徒の表情は、自信に満ちていました。



こども園の子ども達もお見送りに参加です



優しく包み込む、紅白幕

小、中学校の卒業式で使用した紅白幕は平成元年卒業の飯館中1期生が寄贈したもの。平成最後の子ども達の門出を祝いました。

飯館中ありがとう 卒業生代表 井上 朱音さん

ふるさとの地で、学校生活を送り、全員そろって卒業しようと誓い合いました。

これからの自分、飯館村の輝く未来をしっかりと築くことで応援して下さった方へ恩返しをしたいです。

